ＪＡ営農情報

№２４２　平成２７年　１１月号

タマネギの定植からの管理

９月に種まきをしたタマネギの定植の時期になりました。
タマネギは露地野菜の中でも栽培難易度がやや高いため今まで作ったことがない方もおられるかもしれませんが、挑戦してみられてはいかがでしょうか？

■定植向きの苗

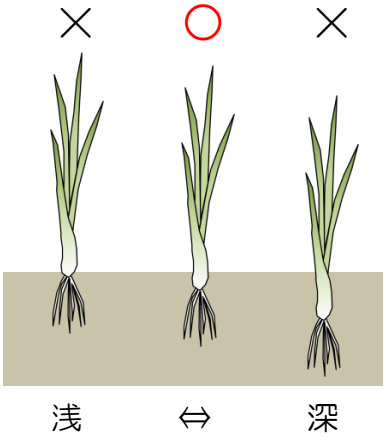
・長さの目安　２０～３０ｃｍ
　→大人の手で親指から小指までの長さよりやや長い程度
・太さの目安　６mm程度まで
　→エンピツの太さ程度が目安です。

極端に小さい苗や大苗を定植すると生育不良になることがあります。
大苗　→　活着不良、トウ立ちしやすくなる
小さい苗　→　玉の肥大不良

■定植の深さ

定植する際のポイントはやや〝**浅植え**〟にすることです。

ただし極端な浅植えや深植は、活着不良の原因や、玉の扁平（不整形）の原因になります。
植付深さの目安は根元からの白い部分を半分程地上部に出すようにしてください。
植付時にはまっすぐに植え、斜めに植えないように注意してください。



■定植後の肥料管理

タマネギ栽培では
〝**肥料の効きすぎ**〟と〝**遅効き**〟は厳禁です。

追肥の時期

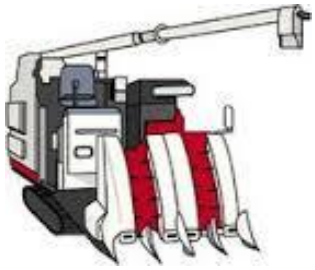
１回目	定植後２０日	神徳化成　４０ｇ／㎡
２回目	１月中～下旬	神徳化成　５０ｇ／㎡
３回目	３月上～中旬	神徳化成　５０ｇ／㎡

Ｐｏｉｎｔ

上記以外の肥料でも問題ありませんが、肥効の長い有機肥料よりも化成肥料の方が追肥として適しています。
肥料の遅効きは貯蔵性を悪くします。

ＪＡ茨木市　営農生活部　指導課

コンバインの掃除・点検をしましょう



点検箇所①　ベルト・チェーン

■問題になる症状

「磨耗・劣化・破損・張りの緩み」

→各パーツの稼動時に「キュルキュル」という異音があれば特に注意が必要です。

➡ *必要に応じて交換・調整をしてください。*

点検箇所②　刈刃・ワラ切刃等

■問題になる症状

「破損（刃こぼれ）・サビ」

→稲の刈り跡が乱れている場合やエンジンの過負荷以外で詰まった場合は刃の劣化にご注意ください。

➡ *必要に応じて交換、格納時には注油をしてください。*

点検箇所③　バッテリー

■問題になる症状

「放電・バッテリー液の減少」

➡ *格納時にはマイナス(黒)端子を外し、液が減っていれば補充してください。*

上記はあくまで代表的な点検箇所です。点検にあたり、購入時の取扱説明書をご確認いただくとともに、定期的に購入された農機具屋での点検をお勧めします。

みしま館への出荷農産物の集荷について

ＪＡ茨木市では本年度よりみしま館への農産物の集荷を計画しています。
みしま館への持込が困難な方を対象に、ご自宅にお伺いして農産物を集めさせていただき販売いたします。（出荷会員の登録が必要になります）
詳細についてはみしま館までお問い合わせください。＊℡645-7100

《各種相談日のお知らせ》

	法律相談 隔月第２木曜日	税務相談 隔月第４金曜日	交通事故相談 毎月第３水曜日	住宅ローン・資産相談 毎月第３土曜日	福祉相談 随時受付
１１月	１２ 日	―	１８ 日	２１ 日	**介護に関する相談受付** まずはお気軽にお問い合わせ下さい。 介護福祉センター 072(627)7767
１２月	―	※１８ 日	１６ 日	１９ 日	
１月	１４ 日	―	２０ 日	１６ 日	
【実施場所】 農協会館（ＪＡ茨木市 本店）１階会議室 【受付時間】 午後１時～午後４時 （無料でご相談いただけます） ※１２月税務相談は第３金曜日に変更します。				【実施場所】 ＪＡ茨木市 各支店	

ご 利 用 下 さ い

【テレフォンサービス】青果物の市況をお知らせします。　℡ ６４１－９１５０

【営農１１０番】栽培方法等ご相談ください。　℡ ６４１－９０５０

ＪＡ茨木市 営農生活部 指導課